

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育	主要施策	信頼される開かれた学校づくり	評価部局	教育委員会 管理部	関連部局	教育委員会生涯学習部 教育委員会学校教育部
施策コード	2231	施策名	学校園情報の積極的な発信と学校園運営への市民参画						

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	施策の方向性	成果指標									
			指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H29	H30	H31	H32 (最終)	
目的	<ul style="list-style-type: none"> 教育情報の積極的な発信により、信頼される開かれた学校園を目指す。 学校支援地域本部事業を推進し、ボランティアによる学校支援を充実することで、地域ぐるみで学校園の活性化を図る。 「学校運営協議会」の設置により、市民参画による学校運営を実現する。 	重点化	① 教育関連情報提供HPのアクセス数(件)	↑	教育委員会ホームページで提供した教育情報のアクセス件数	目標	156,000	156,500	157,000	157,500	158,000	
						実績	130,455					
			② 学校支援地域本部事業におけるボランティア活動回数(回)	↑	学校支援地域本部事業におけるボランティア活動回数(回)	目標	1,420	1,430	1,440	1,450	1,460	
						実績	1,409					
			③ コミュニティ・スクール指定校(校)	→	コミュニティ・スクール(学校運営協議会設置校)に指定された市立小・中・高等学校数	目標	9	14	20	26	26	
						実績	4					

手続	事務事業コード	事務事業名	事業の目的	事業の内容	平成28年度 事業の目標	事業費の概算(千円)		活動/成果指標の状況					重点新規			
						款	項	H27	H28	指標名	性質	意味・算式等		H27	H28	
手続	223101	町の先生制度	・教育活動に地域の教育力を積極的に取り入れ、体験活動等を通して子どもたちに豊かな心を育む。	学校園の実態に応じて、各学校園が主体的に編成する教育課程に「町の先生」制度を位置づけ、三領域(教科、道徳、特別活動)及び総合的な学習の時間等において、多面的に教育活動を支援する。	・町の先生制度推進事業の実施 「町の先生」延べ300人(「心の匠」小・中学校 各学期1回を含む)	10	01	1,178	1,012	町の先生生活活用延べ人数(人)	=	幼稚園、小・中・高等学校において町の先生(「心の匠」を含む)を活用した延べ人数	計画	350	300	創設
	223102	教育広報紙の発行	教育に関する情報を広く市民や保護者に積極的に提供し、より信頼される学校園を目指す。	「すくすくぐんぐん伊丹っ子」2回/年、「教育いたみ」1回/年を発行する。	・市民や保護者の関心度が高い記事を学校園での取組とあわせて、表やグラフ等を活用し、視覚的にわかりやすく掲載する。 ・ホームページ等で効果的かつタイムリーに情報発信する。	10	01	1,380	1,179	「すくすくぐんぐん伊丹っ子」と「教育いたみ」の発行部数(部)	=	「すくすくぐんぐん伊丹っ子」と「教育いたみ」発行部数	計画	133,500	133,500	
	223103	表彰関係事務	文化・スポーツの振興における功績、ボランティア活動による貢献により、伊丹の教育の振興・発展に資する。	・教育委員会賞は文化・スポーツの振興・発展に資すると認められた児童・生徒・個人・団体を顕彰する。 ・ふれあい教育賞はボランティア活動を一定期間・継続的に実施している個人・団体を顕彰する。	・対象者の文化・スポーツにおける功績、ボランティア活動の貢献を顕彰することで、市民の伊丹の教育への参画に寄与する。	10	01	223	223	教育委員会賞とふれあい教育賞表彰数(件)	評価対象外	教育委員会賞とふれあい教育賞表彰数	計画	75	75	
	223104	伊丹市学校支援地域本部事業	学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育て、地域住民が学校の教育活動を支援することを目的とし、地域との連携の強化を図り自立的な運営を支援する。	ボランティアが、学校の状況に応じて学校の教育活動の支援を行う	・ボランティア人材バンクの登録と管理 ・学校支援ボランティアの養成 ・地域コーディネーターによる学校・家庭・地域の連携	10	07	793	936	伊丹市学校支援ボランティア人材バンク登録者数	1	学校支援地域本部事業のボランティア人材バンクの登録者の数により事業に興味・関心を持ち学校でボランティア活動をしようという市民の動向がわかる	計画	560	560	創設

手 段	事務 事業 コード	事務事業名	事業の目的	事業の内容	平成28年度 事業の目標	事業費の概算(千円)		活動/成果指標の状況					重点 新規		
						項	H27	H28	指標名	性質	意味・算式等			H27	H28
	223106	学校評価推進事業	学校園教育目標の達成に向け、組織的、継続的な改善や、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりの推進に資する学校評価を推進する。	・各学校園が実効性のある学校評価を行えるよう支援する。 ・学校評価に関する研修会を実施する。	・学校評価に関する研修会の実施(年2回) ・自己評価、学校関係者評価の実施・公表と改善 ・全学校園から学校評価結果の教育委員会への報告	10 01	0	0	学校評価の結果をHP上で公開している学校園数(校園)	=	文科省のガイドラインに従って、学校評価の結果をHP上で保護者や地域住民に公表している学校園数	計画	44	44	
	223107	コミュニティ・スクール設置事業	保護者及び地域住民の学校運営への参画を促進するとともに、学校・家庭・地域の連携の強化を進めることにより、その信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善及び児童生徒の健全育成に取り組む。	市立学校すべてを地域運営学校に指定する。	・学校運営協議会を5校に設置する	10 01	-	136	コミュニティ・スクールの学校数(校)	↑	学校運営協議会を設置した学校数	計画	4	5	創 規

施策全体事業費の概算(千円)	H27	H28
	3,574	3,486